

令和6年度御殿場市環境マネジメントシステム 取組結果報告書

御殿場市では、平成 21 年度から御殿場市環境マネジメントシステム（EMS）を制定・運用し、環境推進活動を実施しています。

本システムは、市のすべての施設・組織・職員を対象として、事務及び事業活動に伴う環境の向上及び環境への負荷を継続的に低減するものです。

《市直営施設及び指定管理施設》

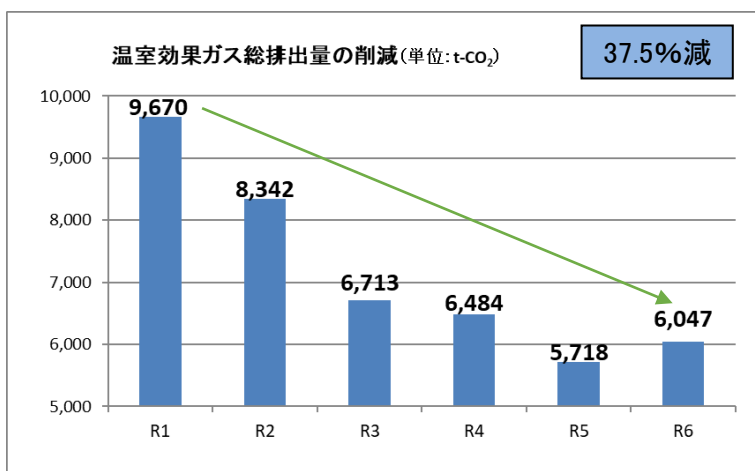
環境の向上及び環境負荷の低減に関する取組項目			目標		令和5年度 実績値	令和6年度 実績値 (R1実績値との比較)	目標達成 の有無
			目標値	基準値 (R1実績)			
1 省エネルギー・省資源の推進	(1) 温室効果ガス総排出量の削減		令和7年度までに 令和元年度実績 から86%削減	9,670	5,718	6,047 (-37.5%)	未達成
	[温室効果ガス総排出量、単位:t-CO ₂]			9,407	5,505	5,862 (-37.7%)	未達成
	A 電気及びその他の燃料(A重油、灯油、都市ガス、LPG、ガソリン、軽油)による削減			17,333,683	10,369,923	10,311,280	
	[電気使用量、単位:kWh]						
	B 公用車燃料使用量の削減 (走行距離を含む)		令和7年度までに 令和元年度実績 から5%削減	263	213	185 (-29.7%)	達成
	[燃料使用量、単位:ℓ]			105,559	83,941	73,488	
	(2) 紙使用量の削減		令和7年度までに 令和元年度実績 から5%削減	94,784	93,226	91,341 (-3.6%)	未達成
	[紙使用量、単位:kg]						
(3) 水使用量の削減			187,567	168,049	163,902 (-12.6%)	達成	
[水使用量、単位:m ³]							
2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進		可燃ごみ排出量の削減	令和7年度までに 令和元年度実績 から5%削減	191,896	194,616	189,660 (-1.2%)	未達成
[可燃ごみ排出量、単位:kg]							
3 グリーン購入の推進			適合率75%以上	72.6%	83.5%	87.2%	達成
* 環境負荷ができるだけ少ない製品やサービスを優先的に購入							

環境マネジメントシステムの取組項目を、電気使用量、公用車燃料使用量、暖房等に利用するその他燃料使用量からなる「温室効果ガス総排出量」、「紙使用量の削減」、「水使用量の削減」、「可燃ごみ排出量の削減」及び「グリーン購入の推進」とし、それぞれ削減目標等を設定しています。

令和6年度は第5期目標の4年目となります。令和元年度を基準年度とし、令和7年度までに温室効果ガスの排出量を86%削減する目標達成に向け、より一層の取組を行っていきます。

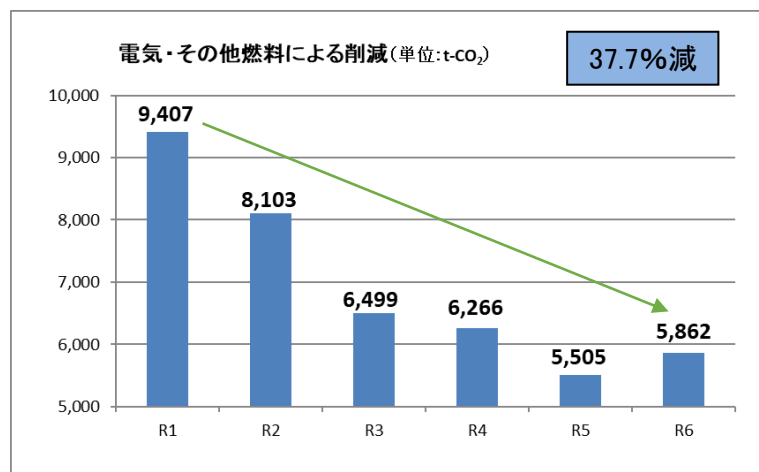
1 省エネルギー・省資源の推進

(1) 温室効果ガス総排出量の削減 (未達成)



温室効果ガス総排出量は、前年度に比べ 329t-CO₂(5.8%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 3,622t-CO₂(37.5%)の減となった。

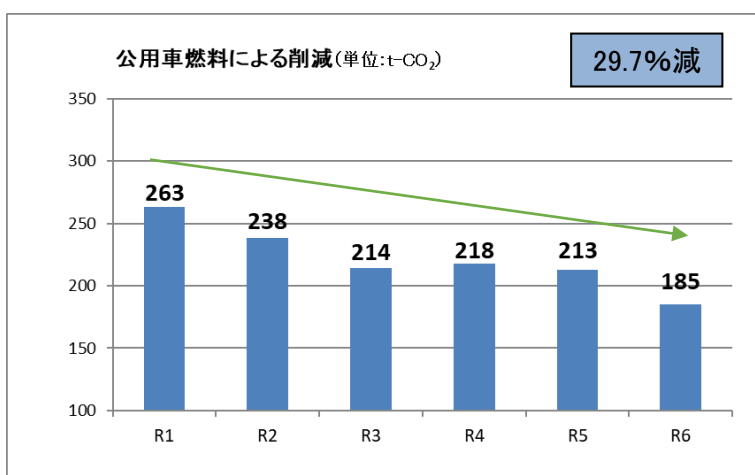
A 電気及びその他燃料による削減 (未達成)



電気及びその他燃料使用量に起因する温室効果ガス排出量は、前年度に比べ 357t-CO₂(6.5%)の増、基準年度(令和元年度)に比べ 3,544t-CO₂(37.7%)の減となった。

使用量そのものは減っているものの、CO₂排出係数が前年度より高いため温室効果ガスの排出量が前年より増加した。

B 公用車燃料による削減 (達成)



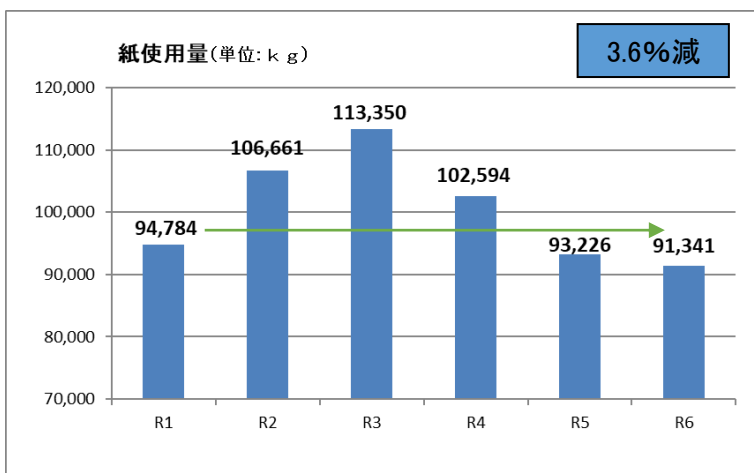
公用車の燃料使用による温室効果ガス排出量は、前年度に比べ 28t-CO₂(13.0%)の減、基準年度(令和元年度)に比べ 78t-CO₂(29.7%)の減となった。

公用車の台数の減少や、電気自動車の導入が使用量の削減に繋がっている。

引き続き、職員のエコドライブの意識を高め、使用量の削減に努めたい。

(2) 紙使用量の削減

(未達成)

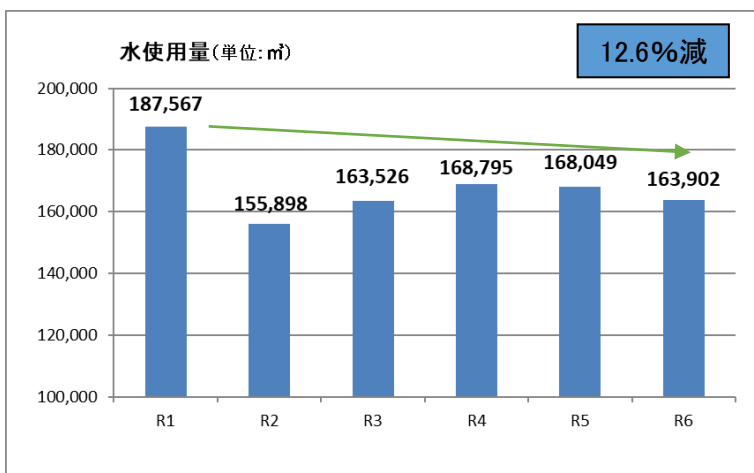


紙使用量は、前年度に比べ 1,885kg (2.0%) の減、基準年度(令和元年度)に比べ 3,442kg (3.6%) の減となった。

スマートディスカッションや ICT の活用により電子媒体の使用が定着したことや、チラシ等の印刷数を精査したことにより減少に繋がった。

(3) 水使用量の削減

(達成)



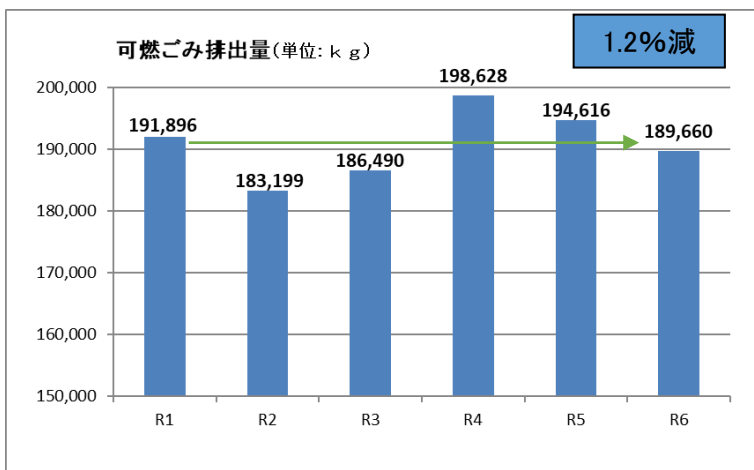
水使用量は、前年度に比べ 4,147 m³ (2.5%) の減、基準年度(令和元年度)に比べ 23,665 m³ (12.6%) の減となった。

職員はもちろんのこと、園児や生徒、イベント参加者や施設利用者の節水への意識の高さが、水の使用量の削減に繋がった。

2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進

可燃ごみ排出量の削減

(未達成)

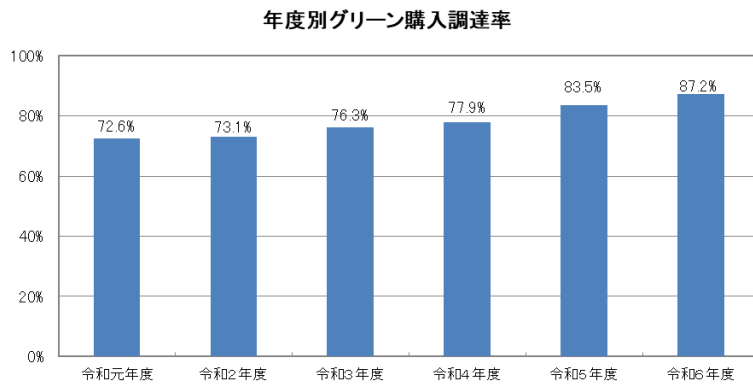


可燃ごみ排出量は、前年度に比べ 4,956kg (2.5%) の減、基準年度(令和元年度)に比べ 2,236kg (1.2%) の減となった。

本庁舎はもちろんのこと、イベント時や指定管理施設でも自分のごみは持ち帰ることを徹底し、可能な限り再資源化したことにより可燃ごみの排出量が減少した。

3 グリーン購入の推進

グリーン購入適合品の調達率



適合品調達率 75%という目標に対し、令和6年度は前年度を3.7ポイント上回り 87.2%で目標達成となった。

業務上、特別仕様や指定のあるようなものを除き、グリーン購入への意識が表れている。